

## 『戴帽式』 令和4年10月7日(金)

衛生看護科2年生が、本格的な病院実習に臨むのに先立ち、校長先生からナースキャップを戴き、来週から始まる本格的な臨地実習を前に、看護への志を新たにする『戴帽式』が行われました。



衛生看護科3年の代表生徒からは、少し先を歩く先輩としての経験を交え、関わってくれる人への感謝を忘れず、実習を頑張ってくださいと「励ましの言葉」が述べられました。



戴帽学生代表からは、「これまで学んできた看護の知識や技術を活かして、常に患者さんの声に耳を傾け、笑顔を忘れず真心を持って接していきたい。また、看護をする上で重要となるコミュニケーションについて学び、人間性を高めていきたい」と力強い「誓いの言葉」が述べられました。



その後、ナイチンゲール像から灯火を受け取り、ナイチンゲール誓詞を斉唱しました。厳かな雰囲気の中で行われた戴帽式は、とても感動的でした。



最後になりましたが、お忙しい中をご臨席いただいた保護者の皆様、ご来賓の皆様に厚くお礼申し上げます。

また、まだまだ未熟な生徒たちを快く受け入れてくださる実習病院の患者様やスタッフの皆様に、感謝申し上げるとともに、今後のご指導ご鞭撻を改めてお願い申し上げます。